

2022 8

No.609
広報高森

UD
FONT

市田柿のふるさと あったかもり

特集
P2

平和のためにできること

P6 マイナンバーカードおでかけ申請窓口
ゼロカーボンたかもり
P7 あつまれキッズ
P8 保育園のページ「山吹保育園」
P9 学校のページ「高森北小学校」

P10 お知らせ版
P12 たかもり 12チャンネル
P13 カメラリポート TAKAMORI TIMES
P14 町のうごき／本の森つうしん

そこに助けられる命があるならば ～ウクライナ避難民支援への思い～

NPO法人日本武道総合格闘技連盟 空手道禅道会 小沢 隆 さん



特集

平和のためにできること

ロシアの軍事侵攻が続くウクライナを逃れ、4家族9人の母子が高森町で避難生活を送っています。その指揮をとったのは、空手道禅道会師範・小沢隆さん。町と連携しながら支援活動を続ける小沢さんにこれまでの経緯と思いを聞きました。

「ウクライナと禅道会はどんなつながりがあったのでしょうか？」

小沢 禅道会は世界35カ国に支部があり、ウクライナにも約1万人の門下生がいます。コロナ禍以前は現地へ指導に出向いたこともありましたが、第1回ヨーロッパ大会を開催した思い出の地でもあります。

「避難民受け入れに至った経緯を教えてください。」

小沢 ロシア軍の攻撃が激しさを増す中、キーウ近郊に住む支部長のイゴール氏と毎日のようにメールをしていました。「命を大事にしる」「日本に逃げてきなさい」と伝えましたが「自分は戦う。戦争に勝つて、また先生とお話しう。オッパを飲みたい」と。そのやりとりの中で「門下生の女性と子どもはなんとかならないか」と申し出があり、助けられる命があるなら手を差し伸べられないと思いません。

「受け入れを決断したのですか。」

小沢 決断というほどの大きなものではなく、あの美しかった町が破壊され、出会った子どもたちの上に爆弾が降ってくると思わしきだけでいてもたってもいられない感覚でした。「義を見て為さざるは勇なきなり」という言葉もありましたが、ためらっている間に死んでしまうかもしれないと思うと余裕はなかったです。

「急を要する事態ですね。」

小沢 日本に来てしまえばなんとかする。10人くらいなら道場で寝泊まりできるだろうと考え、個人的に動くつもりでした。ただ、難民法や手続きなど個人では困難な部分も多く、壬生町長に相談したところ、即座に協力を申し出てくださりありがたかったです。

「今、平和について何を思いますか。」

小沢 ヨーロッパ大会にはロシア勢も参加していました。両国は当時から険悪な状態でしたが、ウクライナの支部長とロシアの支部長がほぼ同じ意味の言葉を私に話したんです。「国家や主義信条を超え、互いを尊重できるのが禅道会の武道。そんな武道哲学に僕たちは惹かれているんだ」と。大会の後に開かれた打ち上げの席ではそれぞれが自

分の国の民族衣装を持ってきて、「先生、こっちを着てくれ」「いやこっちはだ」と競い合ったりして、いい雰囲気だね。

「打ち上げあえたんですね。」

小沢 しかし戦争はそういう関係も木っ端みじんにしてしまう。虚しい気持ちも大きかったです。避難してきた女性の一人が「今回の戦争で一つだけよかったことがある。それは国民の絆がより深まった事だ」と話していて、その強さに心を打たれました。今後でもできる限りの支援を続けていきたいです。ウクライナの子もたち、日本の子どもたちに相互尊重の気持ちと礼の精神を伝えていきたいですね。

小沢さんプロフィール

昭和36年、飯田市生まれ。空手道禅道会首席師範、ディヤーナ国際学園名誉学園長。中学時代から空手を始め、指導者を経て平成11年に「空手道禅道会」を発足。真の武道文化の普及を目的にした「NPO法人日本武道総合格闘技連盟」も立ち上げ、日本最大の武道総合格闘技団体へと成長させた。禅道会の国内支部は北海道から九州まで約300カ所、海外支部も35カ国に設立されその教えは世界中へ広がる。



8月15日は「終戦の日」。太平洋戦争の終結から今年で77年を迎えます。戦争を知らない世代が増える中、平和への願いを次代へ託すため、高森町では8月を「平和推進月間」と定め、世界平和に向けた折りともにも、講演会や平和学習にも力を注いでいます。

その一つが、小中学生の親子や高校生から大人までを対象に平成元年から続く「広島平和のバス」派遣事業です。平和記念式典への参列に加え、慰霊碑への折り鶴奉納などを通じて平和に向き合う方々の思いを間近に感じ、学び、考えるきっかけとしています。また、平和の像「王妃」が建つ丸山公園の広場を「平和の丘」と命名し、被爆した樹木から芽吹いた広島の「アオギリ2世」、長崎の「被爆柿の木2世」を植樹するなど、自然に包まれて穏やかな時間を過ごすしながら平和の尊さを感じられる場所としています。

このように高森町では長年、さまざまな取り組みを通じて平和への思いを共有してきました。今年4月からは戦渦に見舞われたウクライナより9人の避難民を受け入れています。支援の輪が広がる中、「自分たちにできる事」を模索し、動き始めた方々があります。また若者たちもウクライナの惨状を見て自分たちに何かできることはないかと考え、積極的に活動するなど意識も高まりつつあります。

「平和」の上に成り立っている私たちの暮らし。しかしそれは決して当たり前前のもではありません。戦争や平和に思いをはせ、自分たちに何ができるのかを考えてみませんか。

ヒマワリを通じて
思いをつなぐ若者たち

平和のシンボルであり、復興のシンボルでもあるヒマワリの花。ウクライナや東日本大震災の被災地へ思いを寄せて、「自分たちにできることは何か」を考え、行動を始めた若者たちの取り組みをご紹介します。



6月11日(土)、アグリ交流センター東の畑にて、ヒマワリの種まきが行われました。当日はウクライナの方たちや松川高校や飯田高校の生徒たちも参加し、平和への願いを込めた種がたくさん植えられました。

松川高校ボランティア部 木下 愛 きのした あい さん

今回は、前顧問の先生に「高森町で平和のためにヒマワリの種を植える活動があるので参加してみないか」と誘われ、日々、ウクライナ情勢やニュースを見ていて、交流や支援に関心があったので、参加しました。

ウクライナの人たちに会うまでは、戦争から逃れてきているので悲しい表情や暗い表情をしていると思っていましたが、実際は笑顔で明るい表情をしていたのを見て、ここ高森町に来て安心しているからだと思います。その笑顔から、この活動の意味深さを感じました。



飯田高校生徒会 鈴木 悠太 すずき ゆうた さん

参加の経緯は、今話題になっているウクライナの方たちのために、何かできないかと生徒会執行部で考えていて、高森町長に相談したところ今回の活動を紹介してもらい、参加しました。

参加してみて、ウクライナの人たちと少し触れ合うことができ、今回のような高森町で取り組んでいる活動をもっと知って欲しいと思いました。ただ知るだけでなく、実際に参加することがとても大事で、ニュースで見ているだけでなく当事者として参加した経験が今後の自分たちのためになると感じました。



高森南小学校6年3組 地域の皆さんと福島のおもひをつなぐ



しみず けんた
清水 賢太 先生

高森南小学校6年3組では、総合的な学習の時間で「福島のおもひをつなぐひまわりプロジェクト」に取り組んでいます。本プロジェクトは、福島県から届いた「ヒマワリの種」を使って巨大なヒマワリ迷路を作り、ヒマワリを通して「東北の皆さんを勇気づけたい」「東日本大震災のこと

を町民の皆さんにもっと知ってもらいたい」と始まった子ども発信の取り組みです。種まき当日は、多くの方にご参加いただきました。このプロジェクトは始まったばかりですが、児童にとって東日本大震災は「過去の出来事」から、「語り継いでいきたい出来事」へと変化しているの



かもしれません。これからもヒマワリを通して、東日本大震災や復興、そして高森の魅力づくりに関わっていききたいと思います。

光沢 唯 こうざわ ゆい さん

いろいろな人と種まきをしてみて、一番のよさは、私たちがだけではなく、手伝いに来てくれた人も「福島とつながれた」ということだと思います。福島とつながることは、「福島のおもひを知ってもらう」「育ったヒマワリを見に来てもらう」だけではなく、種と一緒に「お花が咲く前から関わってもらうこと」だと思います。他の学年やクラスは、いつでも見に来てもらうように頼めます。でも、地域の方はすぐに頼んで簡単に来てもらえるわけではありません。だから、今日は地域の人といっしょに種をまくことができてよかったです。



宮下 颯太 みやした そうた さん

地域の方と種まきをしたよさは、まず、ぼくたちのやっている「ひまプロ」を知ってもらえたということです。これで、福島のおもひをつないでいくという目標に向かう仲間が増えたと思います。実際に種まきをしてみて、地域の方はすごく優しいなあと感じました。ぼくたちのために、貴重な30分間を「ひまプロ」のために使ってくれて嬉しかったからです。だから、その分も頑張りたいと思っています。それに「あたたかみ」を感じました。二人ひと組での作業では場が和んでいて、温かい雰囲気がありました。これを、6年3組と地域の方みんなで作っていたところがよかったなあと感じます。



ヒマワリに「平和」への願いを込めて
ウクライナ支援へ

ひまわり応援隊 平和の種プロジェクト実行委員会
堀本 喜正 さん

コロナ禍で外出自粛が叫ばれた昨年の夏。写真の撮影スポットとして、また、近場のお出かけ場所として皆さんに明るい気持ちをお届けしたと、自家の2000平米の土地にヒマワリ畑を作りました。多くの方々に喜ばれ、今年も継続しようと考えていた矢先に、禅道会・小沢さんのSNSを通じてウクライナの方々が避難してくることを知りました。

そこで「国から遠く離れた寂しい気持ちを、ヒマワリの花を見て癒していただけたら」と花畑の見学にお誘いしました。プロジェクトを立ち上げるきっかけになったのは、歓迎会の際に耳にしたウクライナの皆さんの言葉です。「1日でも早く働き、得たお金を国に残してきた家族や親戚へ送金したい」「戦争後の国の復興のために使いたい」との熱い思いを聞き、何かお手伝いできたらと考えるようになりました。



【堀本さんプロフィール】

昭和47年、飯田市生まれ。飯田市県「堀本写真館」代表。令和4年、仲間とともに「ひまわり応援隊」を立ち上げ、ウクライナへの支援と平和復興を願う「平和の種プロジェクト」を始動。発起人として積極的に活動を続ける。

有志10人からなる「ひまわり応援隊」が立ち上げた平和支援プロジェクト。ウクライナの国花でもあるヒマワリの花を育て、種から搾油した「ヒマワリ油」を販売し、その収益を平和復興の一助としてウクライナへ寄付します。

個人、団体を問わず協力者を募集し、5月下旬〜6月中旬にヒマワリの種が配布されました。賛同者は6月〜8月下旬にかけてヒマワリを栽培し、観賞して楽しんで後、収穫した種を回収場所へ届けます。その後、実行委員会がヒマワリ油を製造し、販売します。販売方法などは現在、協議を重ねており、随時発表される予定です。高森町をはじめとする14市町村、企業各社、学校、幼・保育園、個人など支援の輪は大きく広がり、今年だけのおよそ30万粒のヒマワリの種が配布されました。今年の夏は、飯田下伊那地域の各所で平和への願いを胸に咲き誇る黄色の花が見られそうです。

「平和の種プロジェクト」とは？

小型で愛らしいヒマワリ「ジュニアスマイル」。「子どもたちを筆頭に、みんなの笑顔が繋がっていけば」と品種名にも思いが込められています。

飯田市・松川町・高森町・喬木村・豊丘村・大鹿村 合同

マイナンバーカード おでかけ申請窓口

「マイナンバーカードおでかけ申請窓口」を開設します。
申請のお手伝いをしますので、ぜひお出掛けください。



マイナンバーPRキャラクター
マイナちゃん

お子さんにはドラえもんグッズ
プレゼント！

【持ち物】

★本人確認書類(運転免許証など)

★マイナンバー通知カード

※通知カードをなくされた方は申請の際にお申し出ください。

8/27(土)
28(日)
10:00~16:00

【会場】

MEGAドン・キホーテ
UNY高森店
ATMコーナー前

ゼロカーボンたかもり

地球温暖化について、情報を毎月お届けします！



今月のテーマは…「効率の良い冷房を実践しよう！」

近年、夏が暑くなったと感じていませんか？

熱中症予防のため、ご家庭でエアコンを使わざるを得ない状況ですが、電気代が増えるため、悩ましいですね。

実は、皆さんの使っている電気を作るために、たくさんの二酸化炭素(CO₂)を排出してしまっているのです…

そこで、ちょっとした手間や工夫でエアコンの効率が良くなり、家計と地球に優しく、快適に過ごすことができる方法をご紹介します！

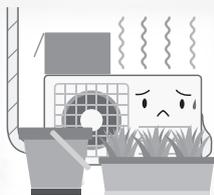
①フィルターはこまめにお手入れを！

フィルターの目詰まりは、冷房効果を弱めてしまいます。2週間に1回は、お掃除をしましょう。掃除をせずにホコリなどがたつと、約5〜10%の電気の無駄遣いになってしまうことも。



②室外機のことでも考えましょう！

屋外にある室外機のまわりに物を置いていたり熱がこもってしまえば、冷房効果を弱めてしまいます。物を置かないようにし、日よけを付けて直射日光を避けることで、冷房の効率が良くなります。



③サーキュレーターで空気の循環を！

サーキュレーター(または扇風機)をエアコンと合わせて使うと冷房がより効率化できます。空気の循環により、体感温度が下がり涼しく感じます。



【お問い合わせ先】

環境水道課 環境係

電話0265-35-9409

引用：環境省HP

(一社)日本冷凍空調工業会HP

オススメ
スポット
①

天白公園

ここでは上流から流れてくる冷たい川の水で遊べます。遊んだあとは、芝生の木陰で休憩したり、ご飯を食べたり、ゆっくり過ごせます。



Let's enjoy the water

夏本番!

水遊びを楽しもう♪

お家での水遊びは準備も大変! 水道代も気になるころ。そこで、思う存分水遊びが楽しめる高森のおすすめスポットをご紹介します。

あったかてらすのイベントや子育てに役立つ情報を発信!

あつまれキッズ

VOL.4

オススメ
スポット
②

あったかてらす
スケジュール

8月 schedule

- 9日(火) ブックマルシェ【絵本に親しむ】(9:30~15:00)
- 10日(水) おひさま広場(10:00~11:00)*
- 12日(金) 【休館日】
- 17日(水) 移動図書館きんもくせい(10:40~11:20)
- 19日(金) 2歳半児相談(AM)
- 20日(土) おもちゃの修理屋さん(10:00~12:00)
- 22日(月) 子育てウェーブセミナー(3回目/3回)【子育て講座】
※託児可、オンライン参加可(10:00~11:00)*
- 23日(火) 2歳児相談(AM) 1歳半児健診(PM)
- 24日(水) 10カ月児相談(AM) 1歳児相談(PM)
- 26日(金) 7カ月児相談(AM) 4カ月児健診(PM)
- 27日(土) ウキウキ広場【お父さん対象】(10:00~11:00)*
- 31日(水) 移動図書館きんもくせい(10:40~11:20)

9月

- 1日(木) 3歳児健診(PM)
- 3日(土) ゆりかご広場
- 5日(月) じーばと遊ぼう
- 6日(火) 赤ちゃん広場(10:00~11:00)*
- 7日(水) ウキウキ広場(10:00~11:00)*
- 12日(月) 2歳半児相談(AM)
- 14日(水) おひさま広場(10:00~11:00)*
移動図書館きんもくせい(10:40~11:20)

※(*)は事前申込が必要です。
※新型コロナウイルスの感染状況により、延期・中止となる場合があります。ご承知おください。

information

「ながの子育て家庭優待パスポート」はお持ちですか?

協賛店舗で買い物などの際に提示すれば、割引など各種サービスが受けられるカードです。対象は、18歳未満のお子さん(18歳に達する年度の3月末まで)がいる世帯と妊婦さんのいる世帯。お持ちでない場合は、町教育委員会事務局(☎0265-35-9416)までご連絡ください。

◎カードは、対象の子ども及び妊婦さんとその家族に限り利用できます。
◎協賛店舗は→二次元コードで検索 「ながの子育て家庭優待パスポート事業協賛店舗検索サイト」



いつでも相談をお受けします。あったかてらす ☎ 35-5000 open 9:30 / close 17:00
お気軽にご連絡ください。

女性活躍子ども子育て拠点施設

あったかてらすの運営を町から医療法人ゆりかごに委託しています。町と法人が連携して、子どもたちの健やかな成長を見守り、保護者の皆さんの支えとなるよう頑張つてまいります。町の健診もこれまで通りあったかてらすで行います。

つくし1組

しゃぼん玉に
さわりたいな



只今、夏の遊びを満喫中！子どもたちは
暑さにまけないくらい元気いっぱいです。



わあ〜
カタツムリだ！



つくし2組



水あそび楽しいな



もも組

美味しいジュース作るぞ



すみれ組



足湯
気持ちいいね



モコモコだ〜

さくら組



大きい川を
作るぞー



ワニさん泳ぎも
できるよ！





5年生海の学習



7月7日(木)・8日(金)に、2年ぶりに海の学習(県外での学習)を実施することができました。

1日目は、三菱自動車工場、干物作り体験、磯散策を行いました。知多半島のグランドホテル山海館に宿泊し、2日目は、名古屋



港水族館、名古屋市科学館で学習・見学をしました。2日間の見学・体験学習を予定どおりに終え、子どもたちはたくさんの思い出をおみやげに、元気に学校に帰ってくることができました。特に磯散策では長野県にはない海での活動をおおいに楽しんだようです。

コロナ禍での宿泊学習でしたが、保護者の皆様のご理解、旅行会社の方や見学・体験



施設、宿泊施設の方々に十分にコロナウイルスの予防対策をとっていただいたおかげで充実した2日間となりました。

2学期は4年生の長野市社会科見学、6年生の修学旅行が計画されています。子どもたちの安全を第一に考えながら、状況を判断しながら、子どもたちの心に残る行事になるよう考えていきたいと思ひます。

今月は
北小学校



やまぶきっ子たち

学校のページ

238



たくさんの成果を得て無事1学期が終わりました

7月25日、子どもたちは元気に1学期の終業式を迎えることができました。登校日数は74日でした。1学期はすべての教育活動が無事計画通りに進めることができました。

終業式の時に、2年生の3人の子どもたちが1学期に頑張った自分を振り返るとともに、2学期の決意を発表してくれました。たいへん良い表情で発表ができ、充実した1学期だったことが伝わってきました。全校児童が夏休みにしっかり充電をして、2学期また元気に活躍してくれることと思ひます。

創立150周年記念事業 2学期の主な予定

*「コロナウイルスの感染レベルが4以上の場合には基本、地域開放は中止」とさせていただきます。

	予定日	参観	参加	内容など
運動会	9月23日(金)	○	○	子どもたちの頑張る姿を応援してください。地域の方、保護者の方の参加種目もあります(大玉送り、校歌ダンスなど)。
第三回参観日	10月7日(金)	○		ミニ式典・人形劇を計画しています。詳細につきましては、後日ご連絡します。
有志の会 (やまぶき応援隊)	10月29日(土)		○	地域の方に校舎内外の環境整備をお願いしたいと考えています。たくさんの方にご参加いただくと幸いです。
マラソン大会	11月1日(火)	○		子どもたちが頑張る姿を沿道で応援してください。
ドローン操縦体験・ プログラミング教室	11月11日(金) ※予定	○		子どもたちの様子をご覧ください。
第四回参観日 空中撮影	11月17日(木)	○	○	授業参観をしていただいた後に、校庭で150周年記念空中撮影をします。撮影した写真は、記念クリアファイルを作成して配布いたします。
校内展	12月8日(木)~ 12月13日(火)	○		食堂で校内展を実施しています。子どもたちの作品、150周年記念展示コーナーをご覧ください。

2学期も学校行事の中で記念事業を実施していきます。ぜひ、ご来校いただき子どもたちの様子をご参観ください。また、子どもたちと一緒に活動に参加していただき楽しんでいただけたら幸いです。それぞれの行事の詳細につきましては、通知(150周年記念だより、北小学校だより)・高森ケーブルテレビ・北小学校ホームページなどでお知らせしますので、ご確認ください。

※参加申し込みが必要な行事もあります。

あったかもり通信

2022年
8月

『人生会議』講演会を開催します

人生の終末期に備えて周囲の人と話し合う「人生会議」の講演会を開催します。自分が望む医療やケア、大切にしたいことについて、自分自身のことだけでなくご家族のことも前もって考える機会です。幅広いご年齢の方のご参加をお待ちしています。

- ▼日時 9月3日(土) 午後2時00分～1時間程度
- ▼受付 午後1時30分～
- ▼対象地区 山吹区の皆さん

※今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地区を限定し、少数での開催を予定しています。ほかの地区での開催については来年度以降を検討しています。

- ▼会場 山吹区事務所(高森北小学校隣)
- ▼講師 後藤医院 後藤 暁 先生
- ▼募集人数 20人程度
- ※事前予約制です。
- ▼申込期限 8月29日(月) 午後5時00分まで
- ▼申し込み・問い合わせ先 健康福祉課 地域包括支援センター

☎3519412

町民ゴルフ大会 参加者募集

新型コロナウイルス感染症対策を講じて規模縮小し開催します。奮ってご参加ください。先着順となりますのでお早めにお申し込みください。

- ▼日時 9月11日(日) 午前6時40分開会式
- ▼場所 高森カントリークラブ(雨天決行)
- ▼表彰式 午後6時00分(福祉センター)
- ▼参加料 9,700円
- ▼定員 先着200人
- ▼競技方法 18ホールストロークプレイ

ハンディキャップはダブルペリア方式です。申し込み・問い合わせ先 教育委員会事務局内町民ゴルフ大会事務局

☎3519416

高森町 公式 LINEアカウント

友だち募集中!

参加者募集!

イベント案内!



町の情報をお届けします。

長野看護大学 公開講座のお知らせ

長野看護大学では、2022年度第1回公開講座を開催します。認知症になっても当たり前、最後まで自分らしく豊かに暮らすことについて講演会を行います。入場は無料で、事前の申し込みは不要です。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。

- ▼日時 9月10日(土) 午後1時00分～2時30分
- ▼受付 午後0時30分～
- ▼会場 駒ヶ根市文化会館 大ホール
- ▼テーマ 地域で豊かに暮らし続けるための支えあいと認知症連携ケア
- ▼講師 長野看護大学 学長 大塚 眞理子
- ▼その他 上伊那医療圏域に医療警報が発出された場合には、中止とします。その際は、大学ホームページに掲載します。

お問い合わせ先 長野看護大学事務局

☎0265-8115100

三三平和展を開催します

資料館「時の駅」では、太平洋戦争中、現地の日系人がどういった状況におかれ、どのような思いで戦争の推移を見守っていたかをアメリカの日系新聞「ユタ日報」の紙面からさぐりたいと思います。「ユタ日報」からは日本人でありながら「敵国」人として生きていかななくてはならない日系人の難しい立場と複雑な心情を感じとれます。ぜひお越しください。

- ▼期間 8月31日(水)～
- ▼開館時間 午前9時00分～午後4時30分
- ▼会場 高森町歴史民俗資料館「時の駅」1階町民ギャラリー
- ▼休館日 8月8日(月)、12日(金)、15日(月)、22日(月)、29日(月)

お問い合わせ先 高森町歴史民俗資料館「時の駅」

☎3517083

長野看護大学 2022年度第1回公開講座

長野看護大学 学長 大塚眞理子

地域で豊かに暮らし続けるための支えあいと認知症連携ケア

私たちは高齢になると物忘れがひどくなります。認知症になる確率も高まります。人生100年時代と言われる今日、私たちは認知症になっても当たり前に暮らしたい、最後まで自分らしく暮らしたいと願っています。国の認知症施策では「予防と共生」がキーワードです。私は予防と共生を実現するには「支えあいの地域で認知症連携ケアを行うこと」が必要と考えています。市長、保健医療福祉の専門職、行政職員、研究者で取り組んだ地域づくりの実践をお話ししたいと思います。

日時：2022年9月10日(土) 13:00～14:30(受付12:30～)

会場：駒ヶ根市文化会館 大ホール

申し込みの必要はありません。どなたでもご参加いただけます。

入場無料

長野看護大学事務局 学長 大塚 眞理子

〒259-8117 長野県駒ヶ根市南原1-1-9
TEL:0265-81-5100(代) FAX:0265-81-1256

現在開催中の特別展の様子



この写真は「地域応援隊」の中学生が撮影してくれました!

**自慢の農産物などを全国へお届け！
ふるさと納税「お礼品」登録者を募集**

ふるさと納税制度では、高森町へふるさと納税された町外の方に対し「お礼品(返礼品)」をお届けしています。販路拡大に限らず、商品のPRの場としても活用できます。まずはご相談ください。

▼対象者 個人・事業所の別は問いません。通販などの経験が無くても大丈夫です。
▼登録できるもの(国の地場産品の基準があります)

- 地場産品の農産物や加工品
- 工芸品や民芸品

○高森で体験できるメニューやサービスなど
▼登録期間 随時受け付け

▼問い合わせ先
産業課 農業振興係

☎3519405
☎3513044
営農支援センターゆうき

従業員の健康づくりに取り組んでみませんか

「働き盛り世代の『健康づくりチャレンジ大作戦』グランプリ2022」を開催します。事業所対抗で「ウォーキング大賞」「サキベジ大賞」にエントリーし、3人1チームで楽しみながら健康づくりに取り組むイベントです。運動習慣の定着と食生活改善を図るため、ぜひ、従業員の皆さんでご参加ください。

▼問い合わせ先

長野県健康増進課
健康づくり・歯科口腔保健推進係
☎026123517112

8月の夜間窓口

8月25日(木)

夜間窓口を午後7時まで開設します。
各種証明発行などができます。

8月の休日当番医・薬局

▼診察・開局時間 午前9時～午後6時 産婦人科は午前9時～正午
※変更になる場合もありますので、事前に電話確認をお願いします。

日	曜日	内科	小児科	外科	産婦人科	薬局
11	木	まるやま 32-1666	まるやま 32-1666	おおぎ 22-1730	市立 21-1255	平沢薬局 36-2166
14	日	輝山会 26-8111	日赤 36-2255	輝山会 26-8111	市立 21-1255	アップル薬局 34-1372
15	月	健和会 23-3115	健和会 23-3115	健和会 23-3115	市立 21-1255	
16	火	宝クリニック 22-4114	矢野 52-0452	おおぎ 22-1730	市立 21-1255	
21	日	後藤(伝馬町) 24-6557	健和会 23-3115	慶友 52-1152	市立 21-1255	
28	日	ささき 22-0059	さの 48-5351	上松 22-0660	市立 21-1255	松崎薬局 35-6663

◆休日夜間急患診療所(内科・小児科) 飯田市東中央通り5-96 ☎(0265)23-3636

●休日 午前9時00分～午後0時30分 ●夜間 午後7時00分～午後10時00分

※受付時間についてはお問い合わせください。※上記時間以外は、電話の自動音声で診察可能な病院をご案内します。

9月乳幼児健診・相談日程(会場:あったかてらす健診室)

日	曜	事業名	該当者	受付時間
1	木	3歳児健診	令和元年8月生	午後1時00分～1時15分
12	月	2歳半児相談	令和2年3月生	午前9時00分～9時15分
16	金	7カ月児相談	令和4年2月生	午前9時00分～9時15分
16	金	4カ月児健診	令和4年5月生	午後1時00分～1時15分
20	火	2歳児相談	令和2年9月生	午前9時00分～9時15分
20	火	1歳半児健診	令和3年3月生	午後1時00分～1時15分
21	水	10カ月児相談	令和3年11月生	午前9時00分～9時15分
21	水	1歳児相談	令和3年9月生	午後1時00分～1時15分

令和元年9月生の3歳児健診は令和4年10月6日に実施予定です。詳しくは9月の広報高森をご覧ください。乳幼児健診・相談の年間計画は高森町ホームページに掲載しています。

**飯田・下伊那地域の事業主さん
共済会に加入しませんか!**

加入事業所募集中 (ご加入は事業所単位2名以上)
新規加入事業所には「入会お礼カード(3,000円～10,000円)」を進呈!!

**毎日を健康で楽しく働くための
お手伝いをします!!**

1,500事業所
14,000人余に入会
頂いています

ひとり 入会金200円・月会費300円 (負担金 年1回300円)
(事業主負担の場合、税法上、損金等として処理できます)

〔主なサービス内容〕

- 慶弔給付: 結婚・出生・小中学校入学祝金、見舞金等
- 健康増進: 人間ドック等受診料一部助成
インフルエンザ予防接種助成金等
- 自己啓発: 各種講座受講料、資格取得受験料助成金等
- 余暇活動: 推奨ツアー、スポーツ観戦助成金等
- その他: チケット・各種カード特別価格斡旋
指定割引店舗・施設利用の優待特典

一般財団法人
飯田勤労者共済会

TEL.0265-52-6566
FAX.0265-52-0155

〒395-0024 飯田市東栄町3108番地1
飯田市勤労者福祉センター1階
ホームページ <https://ida-kyosai.zenpuku.or.jp/>
E-mail: i-kinkyu@mis.janis.or.jp

飯田勤労者共済会 **検索**



たかもり12チャンネル

2022
8月

今月のおすすめ番組はこちら！

◆みんなの広場

放送時間 7:30 9:30 13:30 17:30 19:30

町のホットな情報や町民ディレクターによる番組を放送

平和講演会

消防24時 (第1分団)

市田灯籠流し煙火大会



8月8日~14日



8月15日~21日



8月29日~9月4日

7月3日に行われた平和講演会の模様をお届けします。

高森町消防団の活動を紹介します「消防24時」。今回は第1分団制作の番組をお届けします。

第99回市田灯籠流し煙火大会の模様を、ダイジェスト版でお届けします。

◆ふれあい情報局

各種団体等の情報を月1回の定期番組でお届け

放送時間 7:00 9:00 13:00 17:00 19:00

商工会フラッシュ (8月8日~14日)

「話題とニュース」

議会ホット情報便 (8月15日~21日)

担当: 市川 信幸 議員

本の森通信 (8月22日~28日)

「新着図書案内 ほか」

週刊ニュース

◆「市田柿の里からこんにちは」

町に関する出来事やニュース、各地区の行事など

放送時間 6:30 8:30 10:30 12:30 15:00 18:30 21:00

音声番組

●119アワー... 8月19日 (第2副分団長 後澤雄希 さん)

abn・八十二
ふるさとCM大賞NAGANO

30秒のCMに
ふるさとへの
愛を込めて!

今年も「第22回abn・八十二ふるさとCM大賞NAGAO」が開催されます!

学校や地域の仲間と高森町のCM作って応募してみませんか?
元気で楽しい作品をお待ちしています!

募集要項など詳細はabnホームページまで

お申し込み、詳しいお問い合わせは
役場総務課広報係 ☎35-2321 まで!

放送内容・時間は変更になる場合があります。
詳細は町ホームページの番組表またはリモコンの番組表ボタンを押してご確認ください。

処方せん調剤・くすり

はらまち薬局

高森町上市田632-1 (上県道沿)
TEL34-3261 FAX34-3262



営業時間 ●月・火・水・金 8:30~18:30
木 8:30~17:30
土 8:30~13:00
休 日 ●日曜日・祝日

<http://www.e-classa.net/shinano-haramachi/>

広告欄

どんな事までやります!!

創業2001~

あなたのやりたい事、
できない事代わりに、
代行致します。

- *庭先、土手、畑等 草刈(剪定クズ、刈り草処分)
- *不要樹木、等の伐採、庭の手入れ(園芸協会認定)
- *ガラスの入替え、障子、網戸の張替 *ハクビシン対策
- *室内改装・畳~フローリング・壁の修理、塗り替え
- *建具の調整・カギ修理・玄関等アルミサッシの取換え

携帯090-7904-1421

よろずや「まごの手」

高森町上市田2297-2 ☎35-9876 代表 原 常夫

広告欄



アントレプレナー支援枠認定 英国式リフレクソロジー「Fran」 を起業

6月30日

英国式リフレクソロジーで起業した原恵美さんが「高森町商工業振興資金アントレプレナー枠支援」に認定され、6月30日、認定証の交付式が行われました。併せて「経済産業省関係産業競争力強化法施行規則の規定による証明書」の交付も行われました。原さんは美容サロンに勤務していた時にリフレクソロジーを知り、その後介護福祉士として勤務する中でリフレクソロジーを広めたいと思い起業しました。足裏をマッサージしストレス軽減やリラクゼーション効果をもたらします。せわしない現代で、人々に癒しを提供する空間が誕生しました。



平和へのかけはし使節団結団式 7月3日

7月3日午前、高森町福祉センターで平和へのかけはし使節団結団式を行いました。今年55人の使節団員を8月5日から7日にかけて広島へ派遣します。午後には阿智村の「満蒙開拓平和記念館」で平和講演会を行いました。使節団員の小中学生を中心に35人が参加し、当時の写真や資料を見ながらボランティアガイドの説明を聞きました。その後参加者同士で意見交換を行い、平和について考える機会となりました。



ボランティアガイドの説明を聞きました。その後参加者同士で意見交換を行い、平和について考える機会となりました。

子どもの頃から防犯意識を持って 町へ防犯テキストを寄贈

7月6日

特定非営利活動法人飯伊学生防犯対策支援協会の岩崎愈理事長から小中学生向けの防犯テキストを寄贈いただきました。毎年、飯田下伊那地区の小中学校へ防犯テキストを寄贈しており、地域の子どもたちを犯罪から守る活動に力を入れています。



飯田下伊那地域で初めて 松本山雅FCのホームタウンに加盟

7月8日

高森町は8日、松本山雅FCとの「ホームタウン調印式」を開催し、飯田下伊那地域で初めてホームタウンに加盟しました。調印式に出席した株式会社松本山雅代表取締役の神田社長は「子どもたちへのスポーツ普及活動や地域に貢献できることをしていきたい」と話していました。調印式後には高森町へ「タイアップフラッグ」を寄贈していただきました。今後は町と連携し、地域のスポーツ振興のためのさまざまな取り組みが行われる予定です。



ゼロカーボン学習会 7月18日

高森町は18日、地球温暖化問題への関心を高め、住民などが一丸となり、取り組みを推進するためのきっかけの場としてゼロカーボン学習会を開催しました。信州大学の茅野准教授による「脱炭素まちづくりをはじめよう」の講演会や、社会福祉協議会によるフードドライブ、自転車発電でかき氷を作る体験も行われました。なかでも、親子で参加できるソーラーカー工作教室が人気で、子どもだけでなく大人も一緒に楽しみながら学んでいました。



スポーツに親しみを 松本山雅サッカー教室を開催 7月18日

松本山雅FCによるサッカー教室が18日、高森中学校グラウンドで開催されました。町内の保育園児から中学生を対象に約80人が参加しました。保育園児から小学校低学年を対象にした前半では、体を動かすことを中心に遊びを通じてサッカーの楽しさを学びました。小学校高学年から中学生を対象とした後半はコーチから実践的な指導を受け最後には試合を行いました。今後も、ホームタウンとしてサッカー教室などを通じて地域のスポーツ振興を図っていきます。



【寄付の紹介】

町へのご寄付をいただきました。大島山区の事業者さまより 10万円 いただいたご寄付は、町政発展のために活用させていただきます。ありがとうございました。

2022.8.15~2022.9.14 町のうごき

新型コロナウイルスの影響で延期・中止となる場合があります。

8/15 月	戦没者追悼平和祈念式典
16 火	
17 水	容器包装プラスチック収集 (下市田・牛牧・上市田・大島山・出原) まちづくりプラン公開評価
18 木	市田灯籠流し 常会文書発送
19 金	議会定例会常任委員会 2歳半児相談
20 土	熱中中小学校/カヌー体験会&ふれあい交流会 リサイクルステーション土曜収集 島岡旗野球大会(中学生の部・21日まで)
21 日	資源・埋立ごみ収集(吉田)
22 月	農業委員会
23 火	1歳半児健診/2歳半児相談 監査/決算審査
24 水	容器包装プラスチック収集(吉田・山吹) 10カ月児相談/1歳児相談
25 木	
26 金	4カ月児健診 7カ月児相談
27 土	島岡旗野球大会(小学生の部・28日まで)
28 日	天竜川カヌー大会 資源・埋立ごみ収集(山吹)
29 月	
30 火	
31 水	
9/1 木	議会全員協議会/区長会 3歳児健診
2 金	議会9月定例会
3 土	時の駅特別展/たかもり生きものしらべ(さわがにとり) 平和報告会
4 日	総合防災訓練 資源・埋立ごみ収集(下市田)
5 月	
6 火	特定健診・ヘルススクリーニング(10日まで) 議会定例会一般質問
7 水	容器包装プラスチック収集 (下市田・牛牧・上市田・大島山・出原)
8 木	常会文書発送
9 金	教育委員会
10 土	時の駅講座 熱中中小学校修了式
11 日	町民ゴルフ大会 資源・埋立ごみ収集(牛牧・上市田・大島山・出原)
12 月	学校運営協議会 2歳半児相談
13 火	
14 水	議会定例会最終日 容器包装プラスチック収集(吉田・山吹)

高森町の人口(令和4年7月1日現在) 12,925人 男:6,312(+17) 女:6,613(+7) 世帯数:4,590(+12)



本の森つうしん

絵本の読み聞かせ・わらべうたを 家族で一緒に楽しみましょう



図書館では、暮らしの中に取り入れたい絵本の読み聞かせやわらべうたに、気軽にふれられる会を行っています。一緒におはなしの時間を楽しみませんか。



どちらも
申し込み不要

ピッピのじかん と き: 毎月第2火曜日 午前10時から
ばしょ: 福祉センター1階 健康相談室

子どもと本をつなぐガンバの会主宰の下沢洋子さんによるおはなし会です。絵本の読み聞かせ、わらべうたを口ずさみながらのふれあいあそびはもちろん、世代を越えて歌い継ぎたい季節の歌や、子育てに大切なこともお話していただきます。

約1時間ほどの会ですが、「まずは1冊聞ければいいんだ」という気持ちでお出かけください。0歳からどなたでも参加できます。

おはなし広場 と き: 毎月最終のきんもくせい巡回時
ばしょ: あったかてらす

移動図書館車きんもくせいのあったかてらす巡回のタイミングにあわせて行っている、図書館司書による短時間のおはなし会です。

各おはなし会の日程など、詳細は図書館のホームページをご確認ください。



開館時間: 午前10時~午後6時(金曜日は午後8時まで)

8月の休館日: 毎週月曜日

問い合わせ先 町図書館 ☎35-9434

開館状況は変更になる場合があります。ご確認の上、ご利用ください。

8月の町税・料金

- ・町県民税(普通徴収).....2期
- ・国民健康保険税(普通徴収).....3期
- ・介護保険料(普通徴収).....3期
- ・後期高齢保険料(普通徴収).....2期
- ・ケーブルTV使用料
- ・保育料・学校給食費
- ・学童クラブ負担金
- ・上下水道料

8月分

口座振替日
8月26日(金)

※納付書払いの方は、最寄りの金融機関または役場会計窓口にて納付願います。

※掲載の写真について...撮影のためにマスクを外していただいている場合があります。

しんきん スマホがしんきんの窓口に
バンキングアプリ

アプリのダウンロードはこちらから!



高森支店

TEL0265-35-5511



広告欄

小・中・高対象 個別指導専門塾

明光義塾 !

明光義塾 下伊那高森教室

☎ 0265-35-7870

広告欄